

消防団への支援について

問 昼夜を問わず、また雨や台風や寒さ等の厳しい気象条件のもとでも出動している消防団員の安全と健康面の理由から全団員に「雨合羽」を配備することの市長の考えは。

答 消防団は地域の安全を守ると同時に世代を超えたいきずなを深め、地域のコミュニティづくりにも多大な貢献をしている地域の宝物的な存在である。雨合羽については必要な装備と認識しており、消防団と配備する方向で協議する。

地デジについて

問 市内の難視区域は38区域・世帯数782世帯。市は、国などの共聴アンテナ組合に対する補助に加え6分の1から4分の1の補助金を出しているが、本年4月から国が始めた高性能アンテナ（戸別）の補助に對する市の考えを伺う。

答 高性能アンテナは、整備費用もまちまちであり、地理的条件によっては、受信できない世帯が発生するおそれもあることから、市ではより確実な共聴アンテナの設置を推奨している。



第3回白河市消防操法競技大会（東風の台運動公園）

深 谷 弘

小規模修繕契約について

問 「小規模修繕等契約希望者登録制度」は、小規模事業者の受注機会を拡大するため平成14年度に導入された。現状は、平成14年度125件、1361万円（対象事業149件、1543万円）から、年々減少し、平成21年度には48件387万円（対象事業173件1144万円）の実績となっている。何らかの対策が必要ではないか。

補正予算可決により、重点分野雇用創出事業が決定しました。県からの補助金を充当しますが、雇用の安定化を推進するためにも重要な事業であります。9つの事業内容について、別表のとおりお知らせいたします。

答 全体の修繕費の支出に占める割合は、少ないと認識している。この制度の利用が進まないのは、修繕が一般的には急を要する場合が多く、小規模事業者では対応できないこと、修繕費は毎年定期的に予算化されるものではなく、コンスタントな発注に結びつかない面がある。今後は、介護保険の住宅改修（20万円以下）の小さな事業、保育園・市営住宅関係の小修繕を対象に予算を確保したい。

問 登録者も減ってきている。「手続き」など、今後検討・改善が必要だと思っております。詳しく検討願う。（答弁求めず）

重点分野
雇用創出事業
追加決定

補正予算可決により、重点分野雇用創出事業が決定しました。

県からの補助金を充当しますが、雇用の安定化を推進するためにも重要な事業であります。9つの事業内容について、別表のとおりお知らせいたします。

重点分野雇用創出事業一覧

事業名	補正額	事業の内容	担当課
介護予防のための保健指導事業	1,259	医療費分析等の事務処理及び介護予防に向けた訪問指導	国保年金課
市立幼稚園における特別支援員配置事業	1,135	障がい児5名の介護を行う支援員の配置を行う。	こども課
友月山公園魅力アップ支援事業	3,860	公園の観光動態調査を行いながら、園内の管理業務を行う。	都市計画課
白河市歴史的蔵調査事業	3,377	通りに面していない裏側に所在する蔵の調査を行う。	都市計画課
ふるさと権太倉山周辺魅力アップ事業	703	権太倉山の遊歩道の調査を行い、マップの作成や安全管理を行う。	大信事業課
遊歩道木質化作業業務委託事業	4,032	伐倒木を処理し、病害虫の発生を抑制するとともに健全な森林の維持を行う。	農政課
観光案内人設置事業	2,717	観光地における観光案内及び観光キャラバンを行う。	商工観光課
特産品の知名度向上・販売店拡大事業	4,984	白河バーガー等の販売店の拡大に向けた取り組みを行う。	商工観光課
商店街街路灯台帳作成業務	2,039	市内の商店街街路灯の調査を行い、台帳・位置図を作成する。	商工観光課
	24,106	9件	